

小菅 優

ピアノ・リサイタル

Program

スクリャーピン

ピアノ・ソナタ第9番「黒ミサ」

藤倉大

ピアノ・ソナタ (委嘱日本初演)

ベルク

ピアノ・ソナタ op.1

リスト

ピアノ・ソナタ 口短調

プログラムを変更する場合がございます。
ご承知おき願います。

ソナタ・シリーズ
Vol.4
「神秘・魅惑」

2025 **3/25** [火] 18:30 開場
19:00 開演
Halle Runde (名古屋市昭和区桜山町)

[チケット代金 (全席自由)]

一般：4,500円 学生：2,000円

ペア：8,000円 (ルンデ取扱のみ)

整理番号順入場 WEB 早期申込み割引あり

チケットの購入はこちらから

ルンデ

<https://dbf.jp/runde/r250325>

* 未就学児のご入場はお断りいたしております。

『花束よりチケットを』

ルンデでは出演者のプレゼント等は受付にてお預かりいたしません。
そのお気持ちをチケットにかえて、ご家族、ご友人とお越しいただけ
ましたらうれしく思います。





©Takehiro Goto

小菅 優 (ピアノ) YU KOSUGE, Piano

9歳より演奏活動を開始し、2005年カーネギーホールで、翌06年には、ザルツブルク音楽祭でそれぞれリサイタル・デビュー。ドミトリエフ、デュトワ、小澤、ノリントン、オラモ、ノットなどの指揮でベルリン響、フランクフルト放送響、シュトゥットガルト放送響、BBC響、NDR北ドイツ放送響、サンクトペテルブルク響、フィンランド放送響、フランス放送響、スイス・ロマンド管等と共演。ザルツブルク音楽祭ではポゴレリッチの代役としてヘレヴェッヘ指揮カメラータ・ザルツブルクと共演。10年から15年まで、東京、大阪でベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏会(全8回)を行った。さらに現在はソロだけでなく室内楽や歌曲伴奏を含む、ベートーヴェンのすべてのピアノ付き作品を徐々に取り上げる企画「ベートーヴェン詣」に取り組んでいる。

録音は、ソニーから発売している最新盤のライアン・ウィグルスワース指揮 BBC交響楽団による『藤倉大:ピアノ協奏曲<インパルス>&WHIM /ラヴェル:ピアノ協奏曲ト長調』(第77回文化庁芸術祭優秀賞受賞)をはじめ数多い。

第13回新日鉄音楽賞、第17回出光音楽賞などを受賞。14年に第64回芸術選奨音楽部 文部科学大臣新人賞、2017年第48回サントリー音楽賞受賞。2017年から4年にわたり、4つの元素「水・火・風・大地」をテーマにしたリサイタル・シリーズ『Four Elements』を開催し好評を博した。2023年よりピアノ・ソナタに焦点をあてた新プロジェクト”ソナタ・シリーズ”を始動。

ソナタ・シリーズ

モーツァルトやベートーヴェンなど、古典派のピアノ・ソナタはピアニストにとって必ず通る道だと思いますが、ソナタの歴史を眺めると、バロックから現代まで、こんなにまで画期的な変化を成し遂げ、色とりどりのものがあるのかと改めて感心させられます。

これまで私はベートーヴェンの全ピアノ・ソナタ・シリーズ、そして印象派や国民楽派などのレパートリーを含めた Four Elements のシリーズを行ってきました。

それらを経て、今度はソナタというテーマに基づき、様々な時代を歩む作曲家の限らない世界に挑戦したいと思います。

若さと意欲に溢れるものを紹介し (Vol.1)、“幻想”という自由な構成と想像力を楽しみ (Vol.2)、“変奏”の複雑にして、一つのテーマというところから生まれる多彩なアイディアに触れ (Vol.3)、単一楽章一つの大きなストーリーを語る革命的な道のりを歩み (Vol.4)、そして巨匠達の晩年のこの上ない深遠な世界 (Vol.5) でその旅を締めくくりたいと思います。

今私は40歳へと向かっていますが、そこを通りすぎたとき、音楽家としての成長において確実に得られるに違いないものを目指しています。その中で、シューベルトのソナタは大きなゴールの一つです。何故なら、これほどまでに人間の心の奥深くまで探る旅は他にないからです。

闇、悲しみ、孤独、その深淵の世界の先には必ず美しいものもあり、その共存にはこの世界の哲学があると思うのです。

ソナタという一つのジャンルから、限りなく多彩で冒険的な音楽と出会い、そしてその奥深い世界を皆さまと探る5公演を、楽しくも実りのあるシリーズにしたいと思います。

Vol.4 「神秘・魅惑」

皆様に秘密を打ち明けよう。以前から一度ちょっと危ないリサイタルをしてみたかった。全部が単一楽章というサブテーマもあるが、いきなりお客様に恐怖を感じさせるリサイタルだ。それこそが第4回「神秘・魅惑」。

スクリャーピンのソナタ第9番「黒ミサ」で思い浮かぶのは、それまでの作品の色彩とエクスタシーとは異なる悪夢、倒錯、暗黒。そして藤倉大のソナタが続く。これまでに演奏してきた皆さんの作品から私がいま思いつくのは官能と絶頂だが、皆さんならではの美しいハーモニーが続く中に、この作品には何だかダークなところが垣間見えると思う。

そしてベルクの悲観的でエクスタシーに溢れる感情的な口短調のソナタに続き、同じ調性のリストのソナタ。この大曲はゲーテの「ファウスト」のストーリーとよく結びつけられるが、やはり悪魔や誘惑の炎が進る。でも“悪”には“善”も伴い、暗黒の世界にも希望があるのではないだろうか？

小菅 優

チケット販売 ▶▶ 芸文プレイガイド (052-972-0430) / ブレイクカフェ (Halle Runde 1階)

Web Live Concert 同時開催 ルンデ会員登録が必要です。詳しくはルンデWebサイトのチケット購入ページでご確認ください。

感染症対策のためのお願い

- 発熱 (37.5℃以上) および体調不良の方の来場はお控えください。公演後でも構いませんので連絡いただきましたら、ルンデ主催の他公演への振替をいたします。
- マスクをご持参ください、ロビーより着用お願いいたします。
- 物販はございません。また公演後の演奏者との交流も中止いたします。
- 感染症の流行状況により、席数を減らして公演を行う場合がございます。ご希望の席がご用意できない場合がございますことご了承ください。
- チケットの半券にご記名のうえ、ご来場下さい。



一般財団法人 ルンデ

〒466-0044 名古屋市昭和区桜山町1丁目21番
TEL : 052-846-8566 / E-mail : runde@dbf.jp

[アクセス]

- ホールへお越しの方の駐車場ご利用はお断りいたします。
- 名古屋駅からは、名古屋市営地下鉄桜通線 金山駅からは、名古屋市営バスをご利用ください。
- ・名古屋市営地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所駅」3番出口
- ・名古屋市営地下鉄桜通線「桜山駅」1番出口
- ・名古屋市営バス「桜山」(それぞれ徒歩10分程度)

<https://dbf.jp/runde/>

